

令和2年度 第1学年 授業改善推進プラン

	児童の実態	改善プラン
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>書きたいことはあるが、文章に表現することが苦手である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習した文の構成（主語述語など）を生かした短文作りの時間を定期的に確保し、書く力を高める。</li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>計算には慣れてきたが、問題文の意味を捉え立式することに課題が見られる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題文からその場面の様子を想像させる時間を確保した上で、たし算・ひき算への理解を高める。</li> </ul>
生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>観察で様々なことに気付くことができるが、観察カードに表現することに課題が見られる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>気付いたことを共有する時間を確保する。</li> <li>気付いたことを観察カードに書く際に、どのような文で表すのか文例を示す。</li> </ul>
音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>カスタネットや手拍子はできるが、体全体を動かしながらリズムにのって表現することが苦手である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>どのような動きがあるのか、音楽に合わせた動きを皆で考え安心して表現できるようにする。</li> </ul>
図画工作	<ul style="list-style-type: none"> <li>発想を実現するために、どうすればよいか考え続けてしまい制作時間や活動時間が短くなってしまふ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>材料を多めに用意することで、試作を多くできるようにして安心感をもたせる。上手かどうかにかかわらずのびのびと表現を楽しめるように意識させる。</li> </ul>
体育	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の思うように体を動かすことに個人差がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>動きのポイントをしっかりと理解してから活動に取り組む。</li> </ul>